



(第9期) 第9回まつもと子ども未来委員会の報告

10月22日(日)に勤労者福祉センターでまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は、委員21人と大学生サポーター3人が参加しました。

1 「松本子どもの権利の日」市民フォーラムについて

市民フォーラムで行われる、子どもの権利に関するパネルディスカッションの参加者3人と、大会宣言の読み上げ1人を決めてもらいました。全て立候補により決定することができました。

パネルディスカッション参加者：阿部 康介さん、滝澤 智貴さん、平形 藤子さん

大会宣言の読み上げ：小谷 優真さん

2 活動テーマに関する話し合い、市への提言資料の作成

市への提言に向けて、話し合いと資料作成を行いました。他のグループのメンバーに意見を聴いたり、アンケートを取ったりして、協力して進めている様子が見られました。

休憩時間も話し合いや資料作成が続くなど、集中して取り組んでいました。

生活の改善グループ

テーマに興味を持った理由
～2グループに分かれた理由～

【私たちの要望】
自らが自分の学校の校則について考え、気軽に先生に意見すことが出来る学校環境になってほしい。

【私たちの要望】
普段の生活から感じる通学路の危険な箇所を改善してほしい。

自然の保護グループ

テーマに興味を持った理由

「持続可能な社会」が話題になっている今の時代に里山は
【生物の多様性、景観生成、自然への関わり】
→これからの社会に必要

しかし高齢化や、松枯れによる里山の減少が著しいという話を聞いた

ボランティアグループ

テーマに興味を持った理由

- ・ボランティア自体の活動が楽しそうだったから。
- ・最近ゴミをポイ捨てする人が多い。
- ・道にゴミが落ちていて、市民も観光客もいい気持ちがないから。
- ・年間でポイ捨てされているゴミの量が気になったから。

PRグループ

テーマに興味を持った理由

- ・PRについて、もう一度考えたいと思ったから。
→“PR”とは？

そこから未来委員会のPRについて考えるグループ
松本市のPRについて考えるグループにわかれた。